

TEAM-
YONESIRO
2代目こぐま

森吉山ダム現場レポート R元年7月

【ダム景観をリフレッシュ】

～堤体の雑草抜き取り完了～

こんにちは、2代目こぐまです。

森吉山ダムではダム機能を維持するため、一年をとおし点検・メンテナンスを行っております。今回はロックフィルダムならではの、堤体に生えた雑草を抜き取り、「ダム景観をリフレッシュ」する作業についてお伝えします。



ちょうど事務室から見える場所を作業中なので行ってみます。



近くに行ってもわかったのですが、雑草が思った以上に大きく、たくさん生い茂っていました・・・

意外にも、『引き抜く』ことはなく、鎌を使い手作業で根から除去していました。これは表面の岩が起きあがることで堤体が弱くなってしまふのを防ぐためだそうです。暑い日でしたが、水面に近いところも抜き取りするため、ライフジャケットを着用して、安全対策を万全に作業されておられました。



ヨモギ



ススキ



ねむの木

上の植物の他にも、「イタドリ」「ふき」が多くみられました。どれも、しぶとそうですね。
これらの植物は周囲の山から種で飛来したものだそうです。

除草作業は年に1～2回行っているそうです。

景観を美しく保つのはもちろんのこと、堤体監視の妨げになる植物を抜き取る作業は不可欠ですが、この広さを人の手だけで行っているということには、大変驚きました。

今回のレポートにあたり、維持工事担当の藤島組のみなさん、作業中ご協力いただきましてありがとうございました。（『写真を撮ります』と言うと、遠くに離れてしまうのが少し悲しかったです）

